

平成28年度 第2回中野区総合教育会議

- 1 日 時 1月20日(金) 開会：午前9時31分
閉会：午前9時50分
- 2 場 所 区議会第3委員会室
- 3 出席者 (構成員)
田中区長、田辺教育長、田中教育委員、小林教育委員、渡邊教育委員
(関係職員)
川崎副区長、高橋政策室長、篠原経営室長、横山子ども教育部長・教育
委員会事務局次長、海老沢政策室副参事(企画担当)、朝井経営室副参事
(経営担当)、辻本子ども教育部・教育委員会事務局副参事(子ども教育
経営担当)、杉山教育委員会事務局指導室長
(事務局)
経営室経営担当職員
- 4 議 題 (1) 中野区教育大綱について
- 5 傍聴人数 7人

6 議事経過

【午前9時31分開会】

[経営室長]

それでは、本年度第2回目となります中野区総合教育会議を開催させていただきます。委員の皆様におかれましては、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

それでは、まず本日の予定を説明させていただきます。次第をご覧いただきたいと思いますが、本日の議題は、「中野区教育大綱について」でございます。

まず初めに、事務局からお手元に配付いたしました資料についてご説明した後に、ご協議をお願いしたいと考えてございます。よろしくお願いたします。

それでは、早速、本日の議事に入らせていただきます。「中野区教育大綱について」を議題に供します。

昨年11月、この会議で中野区教育大綱についてご協議いただき、その際いただいたご意見を取りまとめまして、区長が「中野区教育大綱（素案）」を策定いたしました。

その素案につきましては、意見交換会を昨年12月22日に区役所で開催いたしました。本日は、意見交換会で出された意見の概要について、また、素案を若干修正させていただきましたので、その内容を担当の政策室副参事（企画担当）から説明させていただいた後に、ご質問を受けてご協議いただきたいと考えてございます。よろしくお願いたします。

[政策室副参事（企画担当）]

それでは、ご説明させていただきます。

まず資料①をご覧いただきたいと思えます。「中野区教育大綱（案）について」でございます。

昨年12月22日に開催した意見交換会の意見を踏まえまして、以下のとおり取りまとめたということでございます。

変更点につきましては、本文に基づきまして後ほどご説明いたします。

「3教育大綱（素案）に関する意見交換会の実施状況」でございますが、先ほども申しましたとおり、12月22日19時から区役所で開催いたしました。参加者は7名でございます。

この内容につきまして、資料③をご覧いただきたいと思えます。意見の概要でございま

すが、以下のとおりにまとめさせていただいております。

まず「全般的な事項に関するもの」といたしまして、1番、子どもが置かれている社会状況やその改善策に触れられていないのではないかというご質問がございました。それに対しまして、区といたしましては、この大綱については方向性を示しているところがございます。現在の課題や社会状況を踏まえた上で方針として記載したものとご回答しているところでございます。

同じく3番、東京都教育大綱骨子の構成を参考にすべきではないかというご意見でございますが、中野区といたしましては、めざす人物像を設定した上で、中野の教育のあり方について5つの取り組みの方向性を示すということでまとめさせていただいたものでございます。

続きまして、「前文について」でございます。2番のところ、「人として生きる上で変わってはいけないもの」の例示といたしましては、普遍的な最小限のものに限定すべきというご意見がございました。これにつきましては、区といたしまして特に重要なものを掲げたということでご回答させていただいたところでございます。

また、4番、5番のところで、「人材を育て、世に送り出す」という表現、あるいは「積極的に社会と交わり、社会に貢献する」という表現についての修正意見が出てございます。これにつきましても、ご意見として承ってはございますが、方向性を表現する上で必要という認識をしております。したがって、大綱の中では変更してございません。

3点目といたしまして、「基本理念・人物像について」でございます。2番、めざす人物像という設定は、行政機関や行政委員会（教育委員会）ではなじまないのではないかとご指摘でございますが、めざす人物像は区として教育施策を進める上で目標として示したもので、必要な項目であると考えているところでございます。

3番についても同じようなご意見でございますが、人に焦点を当てて考えることが重要であるという判断から、人物像を設定したということでございます。

次に「中野の教育のありかたについて」のご意見でございます。1番、教育のあり方としての5項目とはどういう基準で分類したかということについてご意見がございましたが、それぞれ人物像に対応した形で取り組みをまとめているものでございます。さらに主体的に健康づくりの視点を付け加えたところでございます。

3番、4番のところでは、幼児教育に関する記述について、もう少し触れてほしいといったご意見がございました。これにつきましては、記述の変更点として上げさせていただ

いておりますので、後ほどご紹介させていただきます。

7番のところでは、国際理解の視点を加えてはいかがかということですが、現状の中でもそういった視点が含まれていると考えておりますので、これについてはご意見として承ったところです。

最後の「策定方法等について」ということで、いくつかご意見をいただきました。3番で、大綱策定にあたっては区民参加の場を設けて区民の声を反映させるべきではないかと、手続についてのご意見をいただいております。区といたしましては、自治基本条例に基づきまして素案に関する意見交換会、今後はパブリック・コメント手続を実施いたしまして、区民の参加を進めていくことにしております。

以上、資料③のご説明をさせていただきましたが、いただいたいろいろなご意見を踏まえまして、教育大綱の案として、修正点についてご説明させていただきたいと思っております。

資料②をご覧いただきたいと思っております。「前文」、「基本理念」については変更ございません。「中野の教育がめざす人物像」についても変更はございません。「3中野の教育のありかた」の1つ目の項目、「未来を拓く力を育む教育」の中の前段の部分でありますが、幼児期の教育について説明させていただきます。

「幼児期には、健康・生活習慣、人とのかかわり、環境認識、言葉、表現力など、人格形成の基本的な習得に向けて、幼稚園や保育園をはじめ、全ての幼児施設が共通の認識で環境整備や指導を行い、学校教育への円滑な接続と連携をすすめます」ということについて記載の追加をさせていただいたところでございます。これ以降の内容については変更してございません。

以上のとおり、案を作成させていただきました。本日の総合教育会議のご意見も踏まえまして、今後、パブリック・コメントの手続を2月6日から2月27日まで行っていきたいと思っております。そのご意見も踏まえまして、最終的に3月に教育大綱策定ということで手続を進めていきたいと考えております。

以上で資料の説明を終わらせていただきます。

[経営室長]

それでは、ただいまの資料の説明内容につきまして、ご質問があればお願いいたします。ご質問がないようでしたら、ご協議をお願いしたいと思います。教育委員会から何かご意見はありますでしょうか。

[田中委員]

今、幼児教育のところで追加された部分ですけれども、これはすごく大事なことになるので追加されてよかったと思います。もう1点、幼児教育はすごく将来の基盤になるというか、三つ子の魂百までではないですけれども、小学校へつなげるとともにこの時期が大切だということをもう少し強調できるとさらにいいかなと感じました。

[区長]

提案している側で申しわけないのですけれども、特に「全ての幼児施設が共通の認識で」というのは、幼児施設と決めつけるのではなく、他にもいろいろな場面が想定されるので、「幼児施設等」とか、あるいはもう少し幅広い場面につながるような言葉に置きかえることを検討させていただきたいと思っております。

[教育長]

今の区長のご意見は、私ももっともだと思っています。ここで「全ての幼児施設」というと、そこに限定されてしまうような気がして、幼児期だけではないのでしょうかけれども、やはり家庭とか地域とかでもそうした意図を持って育てていくことが必要だと思いますので、もうちょっと広がりがあるような表現がよろしいかと思えます。

[小林委員]

めざす人物像が明確になったということで、かなり私も教育委員の思い、意見を取り入れていただいて、バランスよく、このような形になったというのは大変よかったと思っております。ちょうど学校教育法が改正されて1年が経過して、こういう流れの中でこうしたものも進められているわけですけれども、中野はもちろんこれだけではなく、特にこういうものに特化して、重視して、人格の完成を目指していくという点では非常にバランスのいいものであると思えました。

基本理念のところなのですが、「知徳体のバランスを重んじ、多様な体験と実践の場を用意します」という言葉があるのですが、もちろん、これは非常に行政として大事なことだと思うのですが、前後を見ると推進とか図るとか養うとか言葉がありますので、例えば「実践の場を重視します」という形でうまく並列にしていくとさらに違和感がとれて、よりわ

かりやすいかなと思いました。

いずれにしても、今度はこれを基にして私たち教育委員会が具体的なものを肉づけしていく必要があるかと思いますので、心を新たにしていたところであります。

[渡邊委員]

教育大綱（案）を区長から示されているいろいろと検討させていただいて、今回、区民からのご意見をまとめた資料も見させていただきました。確かにいろいろなご意見があるかと思えます。我々の示している大綱のあり方というのが、まだ若干区民の方には理解できていなかったのかなという点も、我々としては反省しなければいけないのかなと思えます。

やはり教育ビジョンと教育大綱のあり方はどうあるかということで、こうするべきだという区民からのご意見もありましたけれども、我々としては他の区、その他いろいろと参考にさせていただき、東京都のものも参照させていただき、それぞれが違った形である程度自治体に任された目標という形ですから、何も上から示されたもののマニュアルに沿って考えたものではなく、我々が中野区ではこうあろうよという気持ちを表現した大綱ができていないかと思っております。そういう意味では、他の区に比べて大綱の示し方が若干遅れているところが指摘されるかと思いましたが、それよりは十二分に検討を重ねたことが評価されていると逆に考えているところです。

大綱のあり方として、細かいことを小さく言うのではなくて、大まかに中野区の目指すべき姿ということで、ここで我々が検討させていただいて、その中で、この大綱を一回示したら、このままもうずっと変わらないものではなく、ある一定の期間をもってまた見直していくべき、この社会のあり方に沿って考えていこうという形で作られて、それが本当に盛り込まれているのではないかと思います。

ただ、区民の指摘のとおり、幼児教育について若干薄かった部分が今回加えられたことによって、よりよい形になったのではないかと思っております。

本当に細々な小さな言葉を考えると、自分の思い、全体的な思いというのは、文章で表すことは極めて難しいことで、でも、教育的方針と我々の理想と思われる教育というのが示されて、結構すばらしい大綱ができ上がっているのではないかと思います。あとは、多少の文言の精査をしていただいて、限定する言い方ではなく、大綱ですから、ある程度目標として全体を見られるような文言の注意と、語句に示すわけですから、文言や文章の使い方については整理していただければ、よりよいものになるのではないかと。とてもよ

いものができたと思っております。

[経営室長]

他にご意見は、よろしいでしょうか。

[区長]

今、いろいろご意見いただき、非常にいい方向としてご了承いただけていると理解した上で、田中委員がおっしゃった付記された部分についての確認と、私と教育長がお話をしたところの施設という限定性について、ここをもう少し緩やかなものにしていくということ、渡邊委員がおっしゃったように全体の文言をもう一度改めてよく見て、より読みやすい、またわかりやすい、私たちの意図が示せるものに仕上げるように、全体をもう一度見直した上で、最終案にさせていただきたいと思います。

[教育長]

教育委員会としては、今、区長がおっしゃった内容でお任せするというご意見でございます。

[経営室長]

それでは、本日の協議内容でございますが、今、区長からもご発言がありましたように幼児施設についての概念をもう少し整理していただくということ。田中委員からは、幼児教育が将来の基盤としてちゃんと定着するような表現となっているのではないかとご意見いただきました。

また、小林委員からは、「実践の場を重視する」といった表現、具体的な表現も必要ではないかというご意見もございました。渡邊委員からも、全体の文章、文言の使い方を十分整理していただきたいというご意見をいただきました。

それでは、本日いただいたご意見をもとに教育大綱について、その内容を反映、修正された上で、パブリック・コメントを経て成案としたいと考えています。

最後に区長から何かご発言ありますでしょうか。

[区長]

教育大綱、初めてのことであります。ですが、やはり区長部局として明確に教育についての基本的な考え方を示す、区民と共有するという意味で大変重要な取り組みだと思っております。このことについて教育委員の皆様と深く、きちんとした議論をさせていただくことができたと思っておりますし、また同じ共通の基盤で中野の教育を推進するということを確認することができたことも大変よかったと思っております。本当に長い間、ありがとうございました。

[経営室長]

それでは、以上で本日予定しておりました協議は終了しました。

他にご意見がなければ、本日の会議をこれにて終了いたします。なお、次回の会議につきましては改めて開催通知を差し上げるということで、よろしく願いいたします。

今日はありがとうございました。

【午前9時50分閉会】